

35 Asking about responsibilities 「責任について尋ねる」

Target Expression [ターゲット表現]:

Should I take my dishes to the kitchen?

(自分の食器を台所にさげた方がいいの?)

Do I have to wash my own clothes?

(自分の服は自分で洗うようにするの?)

アクティビティー名: 「なにをすればいい?」

絵を用いて、責任について尋ねたり答えたりする活動。

1) いろいろな動作の絵を提示し、それぞれ発音を確認する。

動作の絵: wash the dishes 「食器を洗う」, clean up my room 「私の部屋を掃除する」, wash my own clothes 「自分の服を洗濯する」, take out the trash 「ごみを出す」, make my own dinner 「自分の夕食を作る」, take a bath 「お風呂に入る」, brush my teeth 「歯を磨く」, etc.

2) 絵を指しながら、教師は“I have to wash the dishes.” “I need to wash my own clothes.”などと自分の責任について述べる。そして生徒に“Do you have to wash the dishes?” “Do you need to wash your own clothes?”などと尋ねる。生徒が答える。

3) いろいろな動作の絵のコピーを配布し、ペアワークやグループワークを行わせる。

例:

教師) I have to wash the dishes. Do you have to wash the dishes, A?

生徒 A) No.

教師) I see. How about you, B?

生徒 B) Yes.

教師) Really? Okay. I have to take a bath everyday. Do you have to take a bath everyday, C?

生徒 C) Yes.

教師) That's good.

教師) 私はお皿を洗わなければいけません。あなたはお皿を洗わなければいけませんか、A ちゃん?

生徒 A) いいえ。

教師) そうなの。あなたは、B 君?

生徒 B) はい。

教師) 本当? オッケー。私は毎日お風呂に入らなければいけません。あなたは毎日お風呂に入らなければいけませんか、C 君?

生徒 C) はい。

教師) それはいいこと。

家での責任について尋ねたり答えたりする活動。

1) 教師は“What do you have to do at home?”などと尋ねる。生徒が答える。

2) ペアやグループでも同じように尋ねたり答えたりする。それをまとめてクラスで発表する。

教師) What do you have to do at home, A?

生徒 A) Clean up my room.

教師) I see. You have to clean up your room. How about you, B?

生徒 B) Take my dog for a walk.

教師) Wow, you have a dog. What's the dog's name?

生徒 B) Lucky.

教師) That's a nice name. You have to take Lucky for a walk. Okay, everyone, repeat after me. A has to clean up her room.

生徒) A has to clean up her room.

教師) Good. B has to take Lucky for a walk.

生徒) B has to take Lucky for a walk.

教師) Great!

教師) あなたは家で何をしなければいけませんか、A ちゃん。

生徒 A) 部屋を掃除します。

教師) そうなんだ。あなたは部屋を掃除しなければいけないのね。あなたはどうか、B 君？

生徒 B) 犬を散歩に連れて行きます。

教師) まあ、犬を飼ってるの。犬の名前は何？

生徒 B) ラッキー。

教師) 素敵な名前ね。あなたはラッキーを散歩に連れて行かなければいけないんだ。オッケー、みんな、繰り返して。A ちゃんは自分の部屋を掃除しなければいけません。

生徒) A ちゃんは自分の部屋を掃除しなければいけません。

教師) いいですよ。B 君はラッキーを散歩に連れて行かなければいけません。

生徒) B 君はラッキーを散歩に連れて行かなければいけません。

教師) すばらしい！